

事業シート(令和5年度予算)

27.雇用・産業創出課_1

事業名	61115 商店街振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		産業振興計画			
			目	1	商工振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の回遊性の向上を図る。	概要	・商店街機能強化事業に対する助成
----	----------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	351店		-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	30.0%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	2,990	988	990			
特定財源						
国費()		0				
県費()						
その他(夢・まちづくり基金繰入金)						
一般財源	2,990	988	990			
個票枝番	主な事業内容					
	商店街の機能強化に資する事業に対する助成	200	200	200		
	商店街リバーサイド修景事業に対する助成					
	中小企業高度化事業に対する事業	790	788	790		
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成	2,000	0	0		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		6,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,200	2,200	2,200	1,210	
	100	100	100	
2,200	2,100	2,100	1,110	
査定額	説明			
200				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの魅力アップの取り組みにかかる助成実績は0件であったが、商店街が中心となって取り組んでおり、当該事業を含めて、国のアドバイザー派遣制度を活用しながら、関係機関が一体となったワークショップを開催し、今後のまちづくりの方向性を検討している。 ・まちの魅力アップ応援補助金(0件) ・商店街機能強化は、四つ葉便所維持管理事業のみ実施した。
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社及び商店街との連携に加え、タウンマネージャーを活用し、中心市街地の活性化を図る。 ・本町会によるアーケード修繕に対する支援を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中心市街地の維持管理、商店街の整備に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

27.雇用・産業創出課2

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の活性化事業に対する助成 中心市街地における自己居住用の住宅の新築・取得・空き家の改修に対する助成 まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業に対する助成 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
----	------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	351店		-
歩行者・自転車通行量	16,450人		-
公共施設利用者数	148,898人		-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	30.0%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	170,261	150,004	46,942			
特定財源						
国費 (創業支援事業費 1/2、まちなみ環境整備事業費 1/2)		50,000				
県費 ()						
その他(飛騨高山にぎわい交流館「大政」使用料、夢・まちづくり基金繰入金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)		60,000	3,001			
一般財源	170,261	40,004	43,941			
個票枝番	主な事業内容					
	中心市街地の活性化事業に対する助成	31,000	29,723	34,000		
	タウンマネージャー等の育成に対する助成	6,800	2,971	6,800		
	宮川人道橋左岸の賑わい創出施設(仮称)整備	132,361	117,280			
	中小企業高度化事業に対する事業					
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成					
	飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営			6,042		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		46,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
53,090	54,337	54,337	7,395	
1	5,001	9,001	6,000	
53,089	49,336	45,336	1,395	
査定額	説明			
36,000				
6,800				
11,437				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 空き店舗対策事業補助金等(34件) まちなか活性化イベント補助金(0件) サマーフェスティバル補助金(1件) まちなか定住促進事業補助金(12件) 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の整備
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、まちなか活性化イベントが昨年に引き続き中止となり、サマーフェスティバルは一部のイベントのみの開催となった。 まちづくり会社と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、地方移住が見直されたことや、経済対策としてまちなか定住促進事業の補助率を拡充したこと、まちなかでの居住が促進された。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり会社及び産業振興の推進役となるタウンマネージャーとの連携により、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 まち歩きを楽しむための利便性や回遊性の向上を図るため、飛騨高山にぎわい交流館「大政」の活用を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営及びイベントの実施等に必要経費を計上
---------------------	---------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

27.雇用・産業創出課2

61120

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・起業者の育成や創業後の継続的な支援などにより起業・創業を促進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援資金融資制度の実施 ・保証料補給及び利子補給 ・岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成 ・特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援 ・起業家受入環境の整備 ・特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ
----	------------------------------------	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R元) 3,969千円		(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R元) 6,881千円		(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		121,400	110,218	62,240			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(県保証協会融資預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	20,000	18,700	36,000			
一般財源		101,400	91,518	26,240			
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	特定起業家に対する助成	95,000	86,401	36,000			
	起業家受入環境の整備	1,900	1,699	1,690			
	県制度融資に対する助成	2,000	1,327	2,200			
	市創業支援資金融資	22,500	20,790	22,250			
	創業ビジネスプランコンテスト						
	地域課題解決型事業活動プランコンテスト						
	スタートピッチイベント						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		75,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
94,377	78,580	72,990	10,750	
22,000	22,000	52,000	16,000	
72,377	56,580	20,990	△ 5,250	
査定額	説明			
43,300				
1,690				
2,100				
25,900				
0				
0				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市創業支援資金融資利用者への利子補給 (25件) ・市創業支援資金融資利用者への保証料補給 (9件) ・県創業支援資金融資利用者への利子補給 (45件) ・特定創業支援事業補助金(97件) ・飛騨高山インキュベーションセンターの運営
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成されおり、創業しやすい環境が維持できている。 ・インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において副業や兼業など多様な働き方が加速し、小規模な創業が増加傾向にあることから、助成実績や事業効果を検証し、事業規模に応じた支援とする。 ・地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・起業者の育成や創業支援に必要な経費を計上 ・特定創業支援事業補助金の拡充(R5年度より若者の創業に対する補助率を拡充)に必要な経費を計上 ・若者の開業支援や地域課題の解決を目的とした事業プランコンテストの開催に必要な経費を計上 ・スタートアップ企業と地元企業とのマッチングを目的としたスタートアップピッチイベントの開催に必要な経費を計上 ・創業後の継続的な支援を目的とした起業家事業継続支援セミナーの開催に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・創業ビジネスプランコンテスト、スタートアップピッチイベントに必要な経費は予算化見送り
市長査定 の考え方	・地域課題解決型事業活動プランコンテストに要する経費を地域政策推進事業費へ移行

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61140 創業支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
枝番・内容	1 特定創業者に対する助成(若者に対する補助率の拡充)、創業者事業継続支援セミナーの開催		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費		
			<input type="checkbox"/>			目	1	商工振興費		
							内線	2797		
							作成年月		R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市内で創業する若者のチャレンジをバックアップしていくため、35歳未満の若者に対する補助率を拡充する 創業から3年を経過した事業者を対象に、事業継続や今後の販路開拓・新規事業開始等、経営のステップアップを図るため、必要な知識・スキルを学ぶ座学、及び個別指導を行うセミナーを開催し、事業者の事業継続支援を実施する。 	概要	若者に対する特定創業補助金の補助率拡充 専門家による経営の実践的なスキル・知識を養成するセミナーを開催
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	43,300
主な経費	委託料補助金	
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		43,300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	○若者に対する補助率の拡充 対象者:市内で創業する35歳未満の若者 内容:特定創業補助金補助率を1/3から2/3に拡充する 予算:補助金43,000千円 ○創業者持続化支援セミナーの開催 対象者:創業から3年程度経過した市内事業者 内容:販路開拓や新たな事業展開など、経営のステップアップを図るため、必要な知識・スキルを習得するセミナーを開催する。併せて、参加者による交流会を開催し、情報交換や新たな取引、連携強化につながる機会を創出する。 予算:委託料300千円
[スケジュール]	R5.4 若者に対する補助率拡充開始 R5.9 セミナー告知 R5.11 セミナー開催

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加) 産業構造の多様化を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整える。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開 都市部における企業の立地促進に向けたお試しサテライトオフィスの運営
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	108		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	80,435	61,496	68,270			
特定財源						
国費()						
県費(清流の国ぎふ推進補助金)		900				
その他(土地貸付収入)		340				
一般財源	80,435	60,256	68,270			
個票枝番	主な事業内容					
	企業の市内への立地促進に対する助成	69,620	54,510	59,320		
	飛騨高山お試しサテライトオフィス管理・企業誘致	6,515	4,006	6,150		
	サテライトオフィスの開設に対する助成	2,000	1,000	2,000		
	飛騨高山お試しサテライトオフィスの整備等					
	サテライトオフィス誘致支援業務の委託	2,300	1,980			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	108,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
63,587	62,170	62,170	△ 6,100
63,587	62,170	62,170	△ 6,100
査定額	説明		
54,480			
5,690			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(8件108人) 事業所等設置助成金(10件) 事業所等借上助成金(2件) 事業所等新設助成金(0件) 飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営 サテライトオフィス誘致マッチングイベントへの参加(商談件数30社)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 制度の効果を検証し、市外からの企業誘致の実績につながるよう取り組む必要がある。 広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向け、飛騨高山お試しサテライトオフィス利用企業の市内でのオフィス開設支援などの取り組みを進める。 ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致及びサテライトオフィス誘致に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	労政振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与え、高齢者の活気のある社会の実現を図る。	概要	・シルバー人材センターの運営に対する助成
----	--------------------------------------------------------------	----	----------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		20,100	20,100	20,100		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		20,100	20,100	20,100		
個票枝番	主な事業内容					
	市シルバー人材センターに対する助成	20,000	20,000	20,000		

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
21,100	21,100	21,100	1,000
21,100	21,100	21,100	1,000
査定額	説明		
21,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 725人 受注件数 3,635件(請負:3,593件、派遣:42件)
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61210 若者定住促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上			
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	労政振興費							
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	・UIJターン就職をした若者に対し、賃貸住宅の家賃の一部を助成 ・UIJターン就職をした若者に対し、奨学金返済の一部を助成
----	----------------	----	------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
若者定住促進事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)	74%		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		119,420	92,188	103,280			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			40,592			
一般財源		119,420	92,188	62,688			
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	UIJターン就職者に対する家賃助成、若者地元就職支援事業	44,000	30,939	31,000			
◎ 2	UIJターン就職者に対する奨学金返済助成	75,000	61,041	72,000			

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		150,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
98,432	128,420	128,420	25,140	
		64,000	23,408	
98,432	128,420	64,420	1,732	
査定額	説明			
56,000				
72,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 若者定住促進事業補助金(家賃助成) 247件 (うち新規補助金交付 72件) 奨学金返済支援事業補助金 417件 (うち新規補助金交付 85件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者のUIJターン就職を促進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持ち続ける取り組みを強化する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> UIJターン就職者に対する奨学金返済助成制度の拡充(R5年度より補助対象期間を拡充)に必要な費用を計上 UIJターン就職者に対する家賃助成制度の拡充(R5年度より引越し費用を補助対象に追加)に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・35歳未満の若者への地元就職支援事業に要する経費(報償金・補助金)を計上
-------------------	---------------------------------------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61210 若者定住促進事業	区分	<input type="checkbox"/> R4新規 <input type="checkbox"/> R4拡充 <input type="checkbox"/> その他重要事業 <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規 <input type="checkbox"/> R5拡充	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
枝番・内容	1 若者定住促進事業補助金 拡充		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		款	6	商工費		
						項	1	商工費	内線	2797
						目	2	労政振興費	作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	35歳未満の若者の地元就職・定住を図る	概要	若者の地元への就職・定住を図るため、市内に事業所が所在する事業所に就職した若者(35歳未満の者)に対する支援金制度を創設。
----	---------------------	----	---------------------------------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	44,000
	繰越	
	補正等	
	最終	44,000
決算額		30,939
対前年度増減額(決算)		△ 5,382

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	31,000
主な経費	家賃助成	
対前年度増減額(当初予算)		△ 13,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	31,000
	繰越	
	補正等	
	最終	31,000
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	56,000
主な経費	報償金補助金	
対前年度増減額(当初予算)		25,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> 若者定住促進事業補助金(家賃助成) 247件 (うち新規補助金交付 72件) 	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者のUIJターン就職を促進した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<p><事業概要></p> <p>地元就職した若者(35歳未満の者)に対し、奨励金を支給する。また、住居の新規賃貸借契約を伴うものについては、初期費用(仲介手数料、礼金、保険料、保証料、前払い家賃等)に対し10万円(補助率1/2)を上限に追加助成する。</p> <p><予算></p> <ol style="list-style-type: none"> 報奨金 37,000千円 高校卒就職者 110人 UIJターン就職者 260人 補助金 10,000千円 新規住居賃借者 100人 <p>本制度の実施に伴い、若者定住促進事業補助金については、R4年度末までの申請受付分をもって終了する。R5年度は経過措置対象者分の9,000千円を予算計上する</p>	
[スケジュール]	
R5.4～ 随時新規申請を受け付け	

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61210 若者定住促進事業	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
枝番・内容	2 奨学金返済支援事業補助金 拡充		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		1	商工費			
			<input type="checkbox"/>	目		2	労政振興費			
							内線	2797	作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	高山市の将来を担う若者の地元就職・定住を促進するとともに、若者のなりわいを支援するため、補助対象期間を段階的に縮小していた奨学金返済支援事業について、補助対象期間を5年に拡充する。	概要	U・I・Jターンにより市内の事業所に就職又は就業をした35歳未満の若者で、市内に住民登録をする者を対象とする。 奨学金の返済に要した経費を補助対象経費とする。 補助対象経費の10/10以内の額で上限24万円/年を補助する。 最大5年間(拡充前:令和3年度より段階的に縮小、令和7年度終了)補助する。
----	--------------------------------------------------------------------------------------------	----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	75,000
	繰越	
	補正等	
	最終	75,000
決算額		61,041
対前年度増減額(決算)		3,414

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	72,000
主な経費	奨学金返済助成	
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	72,000
	繰越	
	補正等	
	最終	72,000
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	72,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・奨学金返済支援事業補助金 417件 (うち新規補助金交付 85件)	
[評価等]	
・飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者のUIJターン就職を促進した。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
1 事業概要 補助対象期間を段階的に縮小していた奨学金返済支援事業について、補助対象期間を5年に拡充する。	
2 対象者 U・I・Jターンにより市内の事業所に就職又は就業をした35歳未満の若者で、市内に住民登録をする者	
3 補助対象経費 奨学金の返済に要した経費	
4 補助額 24万円/年(補助対象経費の10/10以内の額)	
5 補助対象期間(拡充) 5年間(拡充前:令和3年度より段階的に縮小、令和7年度終了)	
[スケジュール]	
4~3月	随時新規申請を受け付け
4~5月、以降毎月末	補助決定
11月、5月	半期分をまとめて支払い

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		7,500	6,613	6,900		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		7,500	6,613	6,900		
個票枝番	主な事業内容					
	中小企業が行う事業所内保育施設運営費等に対する助成	7,500	6,613	6,900		

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		11,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,700	6,700	6,700	△ 200	
6,700	6,700	6,700	△ 200	
査定額	説明			
6,700				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業事業所内保育施設運営費補助 2件 ・夜間保育に要する費用への助成 0件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、夜間保育に要する費用への助成など補助を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	市内の事務所内保育所(2事務所)に対する補助金を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61220 勤労者融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	労政振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労者の生活の安定、福祉の向上を図る。	概要	・勤労者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)
----	----------------------	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)			(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額			(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		96,330	85,158	56,550			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(勤労者生活安定資金融資預託金元金収入等)	95,000	85,000	56,000			
一般財源		1,330	158	550			
個票枝番	主な事業内容						
	勤労者生活安定資金融資	40,000	30,000	17,000			
	勤労者住宅資金融資	55,000	55,000	39,000			
	令和2年豪雨災害復旧支援融資に対する助成	260	63	50			
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	180	7	10			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		111,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
45,506	46,520	46,520	△ 10,030	
45,000	46,000	46,000	△ 10,000	
506	520	520	△ 30	
査定額	説明			
13,000				
33,000				
30				
10				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 1件 育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 2件 災害復旧支援融資 利子補給 30年度分 2件 2年度分 2件 新型コロナウイルス対策融資 利子補給 1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある。 豪雨災害により被害を受けた勤労者への利子補給による生活支援を行い被災者の経済負担の軽減が図られた。 新型コロナウイルス対策融資に対する市民・勤労者の借入に対する経済負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・勤労者の生活安定を図るための保証料・利子補給に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適した労働環境の構築		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	労政振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と勤労者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。 中高年齢者の雇用に結び付く就職面談会等を実施し、安定して働ける環境整備を図る。 地元企業を知る機会を提供することで、子どもたちを地場産業の担い手とするためのきっかけづくりとする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施 就職面談会やパート就職面談会の開催 インターンシップの促進 地場産業を体験する機会の提供
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	41.9%		↗
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R元) 3,969千円		(R6) 4,300千円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		107,590	73,502	3,310			
特定財源	国費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		14,820				
	県費(雇用調整助成金等上乗せ助成金支給市町村奨励金)		16				
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		107,590	58,666	3,310			
個票枝番	主な事業内容						
◎1	インターンシップ受入事業者に対する助成	300	227	300			
	子ども夢創造事業(しごと体験)	1,000	84	1,000			
	雇用調整助成金等に対する上乗せ補助(新型コロナウイルス対策支援)	104,000	71,099	0			
◎2	IT人材の育成						
◎3	雇用促進協議会補助金	1,350	1,350	1,350			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		13,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
11,718	6,300	13,300	9,990	
		5,000	5,000	
11,718	6,300	8,300	4,990	
査定額	説明			
2,800				
860				
7,000				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 労政555(メールマガジン)の配信 10回 飛騨地域就職ガイダンスの開催(5、8月中止)、4月開催 参加者123人、3月開催 参加者99人 高校生就職ガイダンスの開催 3月開催 参加者163人 雇用調整支援事業補助金 556件 新型コロナウイルス対策勤労者休業支援事業 332件 産業雇用安定支援事業補助金 5件 インターンシップ促進事業補助金 6件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、就職ガイダンスを開催した。 新型コロナウイルス対策として、市内事業所の雇用の維持、労働者の雇用の継続を支援した。 子どもたちが地域や企業を学ぶ機会として、子ども夢創造事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップが促進されるよう支援制度の周知を図るとともに、人材確保に向けた取り組みの強化を図る。 新型コロナウイルス感染症が市内事業者の雇用に与える影響に注視しながら、雇用の維持・継続に対する支援を適宜実施する。 ウイズコロナ社会における人流・経済の回復期における市内事業者の人材確保に対する支援を検討する。

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ受入事業者に対する助成に必要な経費を計上 高校生を対象としたIT人材育成研修の実施に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生の職場体験に対する助成に必要な経費を計上
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> IT人材の育成事業に必要な経費を計上

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
枝番・内容	1 インターンシップ受入事業者に対する助成の拡大		<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2797	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	ウィズコロナ社会における人流及び経済の回復期において、インターンシップ(就労体験)の実施による将来的な人材確保に対する支援を拡充する	概要	就職活動においてインターンシップでの学生評価を企業が採用選考で利用できるルール改正が行われるなど、企業・学生の双方のインターンシップの重要性が高まっていることから、企業のインターンシップの受入れを強く後押しすることにより、企業の新規学卒者採用を積極的に支援するとともに地元企業への定着を図る。
----	--------------------------------------------------------------------	----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	2,800
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		2,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
○インターンシップの定義の見直し →実施期間を5日間から3日間へ緩和 ○補助対象経費の拡大 →補助対象経費に交通費を追加 ※令和4年9月補正	
[スケジュール]	
R4年10月～ 制度改正	

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
枝番・内容	2 IT人材の育成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2797	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	市内のICTやクリエイティブ産業に関わる人材が不足していることに対応するため、飛騨域内の高等学校、事業者と連携しながら、飛騨地域の高校生を対象としたIT人材育成事業を実施	概要	高校生を対象とした、高度なプログラミング(コンピューター言語をキーボード入力し、ソフト開発を行う)教育を提供する。また、市内事業者との連携を図り、当該プロジェクトを持続化する仕組みを構築する
----	---------------------------------------------------------------------------------------	----	-------------------------------------------------------------------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	7,000
主な経費	委託料	
対前年度増減額(当初予算)		7,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	目的: ・高校生を対象とした高度なIT人材育成研修の実施により、様々な産業で求められているIT人材を育成する。 ・市内事業者との連携を図り、当該事業を持続化する仕組みを検討する。 対象者: ・高校生1～3年生
[スケジュール]	5月 プロポーザル 6月 業務委託契約 7月 IT人材育成セミナー開催 7月 研修申込受付 7月 研修開始

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
枝番・内容	3 雇用促進協議会補助金		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2797	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・小中学生を対象とした「地域お仕事発見隊」の取り組みに対し助成を行うことにより、地域の企業および地域に深く知る機会を創出し将来の雇用につなげる。	概要	・高山市雇用促進協議会と連携して驛高山フューチャープロジェクトが実施する小中学生の職業体験「地域お仕事発見隊」の取り組みに対し助成を行う
----	--------------------------------------------------------------------------	----	----------------------------------------------------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	2,000
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
【拡充事業】 ・飛驒高山フューチャープロジェクトが実施する小中学生を対象とした「地域お仕事発見隊」の取り組みを支援する。 補助金:500千円 ・雇用促進協議会事業費への助成 補助金:1,500千円	
[スケジュール]	
R5年4月～ 補助金交付	

事業シート(令和5年度予算)

事業名	61240 働き方改革推進事業	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	労政振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが働きやすい環境を整備することにより、若者や女性、高齢者、障がい者、外国人などが能力を活かして活躍できる環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革に関する情報提供や啓発 労働実態の把握 働き方改革に取り組む企業の育成
----	-------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	41.9%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		400	20	400			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		400	20	400			
個票枝番	主な事業内容						
	働き方改革に関するセミナー	400	20	400			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
608	400	400	0	
608	400	400	0	
査定額	説明			
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・働き方改革セミナーの開催(10、11月開催、2月中止)
評価等	・働き方改革を活用して人材不足時代を乗り切る方法や、企業が取り組むパワハラ対策をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行なった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 <input type="checkbox"/> <p>・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。</p>

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 <input type="checkbox"/>

担当課 予算要求 ポイント	・働き方改革に関するセミナーの開催に要する費用を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------